



令和5年度 江別市立東野幌小学校 グランドデザイン

<学校教育目標>

未来に向かい自立・協働・創造を実現できる児童の育成

○よく考え進んで学ぶ子 ○心豊かで思いやりのある子 ○健康でたくましい子

<めざす教師像>

- ・同じ目標をめざし協働する教師
- ・研究と修養に努め、学びつづける教師
- ・子どもの思いを大切にできる豊かな人間味のある教師
- ・保護者、地域から信頼される心豊かな教師

<目指す学校像>

- 子どもの成長を願い、学校・家庭・地域が協力協働する学校
- ・子ども達が生き生きと学習、活動する学校
- ・保護者、地域の人から信頼される学校
- ・教職員が意欲と向上心を持って勤務できる学校

推進テーマ：「子どもに寄り添い、みとめあう学校」

～親和的な学級づくりを基盤として～

<目指す子ども像>

	よく考え進んで学ぶ子	心豊かで思いやりのある子	健康でたくましい子
知識・技能	学習規律やノートの書き方を身につけ、学習を進める力	時と場をわきまえて、礼儀正しくすることができる力	安全の基本的習慣を身につけ、みんなに働きかける安全な生活ができる力
思考力・判断力・表現力	自分の考えや感じたことを工夫して表現し、伝え合うことができる力	自分の生活が多くの人々の支えで成り立っていることに感謝し、それに応えることができる力	健康や食に関心を持ち、自分やみんなが健康な生活を送る工夫をすることができる力
学びに向かう力・人間性	目標を立て、挫けずに努力してやり抜くことができる力	友だちと互いに信頼し、学びあって研鑽を深め、人間関係を築くことができる力	身体をきたえるために、自信を持って運動を続けることができる力

重点教育目標

考えを表現できる子の育成

確かな学力の育成

(よく考え進んで学ぶ子)

- 考え学び合う授業の推進
- ・「主体的・対話的で深い学び」を取り入れた日常授業改善の推進
- ・表現力を高める授業づくりの推進
- ・読書活動の推進
- ・ICTを積極活用した授業の推進
- 基礎・基本の確実な定着
- ・学力検査等客観資料の分析と活用
- ・東野小スタイルの充実
- ・効果的な学習支援の推進
- ・宿題、家庭学習等学習習慣の定着

書く領域・四則計算の正答率 80%
表現力の向上・基礎基本の定着 80%

豊かな心の育成

(心豊かで思いやりのある子)

- 個に寄り添った指導の徹底
- ・「親和的な学級づくり」の推進
- ・子どもの意欲を支えるかかわりの重視
- ・「いじめアンケート」等の分析
- 道徳教育の充実
- ・全教育活動での取組
- ・自己有用感を育む道徳科の推進
- ・規範意識を高める道徳科の推進
- ・ひびきあい運動の定着

自己有用感 80%
規範意識 80%

健やかな体の育成

(健康でたくましい子)

- 体力づくりの推進
- ・日常的な体力づくりの推進
- ・新体力テストの結果の効果的な活用
- 健康な身体作りの推進
- ・食に関する指導の推進
- ・生活習慣定着の取組
- 安全への意識づくり
- ・交通事故、不審者、災害等への意識向上と命を守る術の定着
- ・自殺予防に関する取組
- ・安全、安心な環境整備の推進

体力の向上・基本的な生活習慣の定着 80%
安全意識 80%

子どもに寄り添い、みとめあう学校 ～親和的な学級づくりを基盤として～

- 「親和的な学級づくり」の推進
- ・「進んで挨拶」「思いやりのある言動」「ありがとうを伝える」ことを大切にする。
- 子どもの意欲を支えるかかわりの重視
- ・自己決定を促す指導を大切にする。
- 新型コロナウイルス対策の徹底
- ・「学校の新しい生活様式」に基づいた指導の徹底
- 学習・生活習慣の徹底
- ・ひびきあい運動の推進
- ・コミュニケーションの基礎である「話す」「聞く」力の育成
- 特別支援教育の充実
- ・複数の眼で理解を深める指導
- ・個別の支援計画・指導計画の効果的な活用
- ・特別教育支援委員会の効果的な活用
- 各種連携の充実
- ・きめ細かな情報提供の実施（HP、学校便り等）
- ・保護者、地域との交流（コミュニティスクール、ふくろうの会等）
- ・各中学校区の特徴を生かした小中一貫教育の確立
- ・幼保こ小連携の推進（スタートカリキュラム）
- 「チーム東野小」の協働体制の充実
- ・教職員間の「情報共有」と「互いの心遣い」
- ・充実した教育を行うための働き方改革の促進
- ・学校全体、中学校区全体の取組の歩調に、あわせた指導

※学校評価：80%



【改善できるところはすぐにでも】

